女性活躍推進法に基づく取組

令和８年７月１日
上益城消防組合

女性活躍推進法第１９条第６項に基づく、取組の実施状況及び第 21 条に基づく女性の職業選択に資する情報を公表します。

１．行動計画の取組状況

女性職員の採用に向け、ホームページ等の各種広報媒体の活用や高校、専門学校等への働きかけ等を行ったが、女性の令和７年度採用試験志願者数は２２名中０名であった。

山都消防署新庁舎建設において、既存庁舎に未整備だった女性職員専用のトイレ、洗面、風呂、仮眠室を分離整備し、女性消防士の働きやすい職場環境に向けた整備を行っている。

２．職員の男女の額の差異

役職別段階及び勤務年数別に係る職員の給与の男女の差異の情報（令和７年度）

職員区分	男女の給与の差異 （男性の給与に対する女性の給与の割合）
任期の定めのない常勤職員（全職員）	78.8%
管理職	―
係長級職員	―
役職ではない職員	82.0%
勤続 36 年以上	―
勤続 31～35 年	―
勤続 26～30 年	―
勤続 21～25 年	―
勤続 16～20 年	―
勤続 11～15 年	―
勤続 6～10 年	―
勤続 1～5 年	104.7%

注１：任期の定めのない常勤職員以外の職員が２名いるが、男女１名ずつで個人の特定が可能となるため公表しない。全職員の扱いについても同様である。

注２：女性消防吏員が４名在職するが、全ての女性職員が勤続５年以内で役職を持たない職員であるため該当する項目のみ割合を示す。

３．任期の定めのない常勤職員に係る役職段階別情報

（１）管理的地位にある職員に占める女性職員の割合（R8.4.1 現在）

区分	令和７年度
管理的地位にある職員	０％

（２）役職段階にある職員に占める女性職員の割合（R8.4.1 現在）

区分	令和７年度
部局長・次長相当職	０％
課長相当職	０％
課長補佐相当職	０％
係長相当職	０％

４．育児休業等取得の情報

（１）育児参加のための休暇取得者数

項　目	目標		R3	R4	R5	R6	R7
	数値	年度					
育児参加のための休暇（養育）取得	１人	R7	３人	０人	０人	１人	４人

（２）男女別の育児休業の取得者数

項　目	目標		R3	R4	R5	R6	R7
	数値	年度					
男　性	１人	R7	１人	０人	０人	０人	０人
女　性	100%	R7	―	―	―	―	―

※男性、女性職員を含め、令和７年度中における育児休業取得申出者はいなかった。

（３）出産時付添い等休暇取得率

項　目	目標		R3	R4	R5	R6	R7
	数値	年度					
出産時付添い等休暇取得率	100%	R7	100%	100%	100%	100%	100%

※　令和７年度中の配偶者の出産者数：４人、出産時付添い等休暇取得者数：２人

※　当組合の場合、隔日勤務者（3 日のうち 1 日勤務）が全体の約 8 割を占めており、

勤務を要しない日で当該対応をしたことで実質 100%を達成している。

（４）　子どもの看護休暇取得率

項　目	R3	R4	R5	R6	R7
男性の子の看護休暇取得率	100%	100%	100%	100%	100%

※　当組合の場合、隔日勤務者（3 日のうち 1 日勤務）が全体の約 8 割を占めており、勤務を要しない日で当該対応をしたことで実質 100%を達成している。

５．女性職員就業割合

項　目	目標		R4	R5	R6	R7	R8
	数値	年度					
全職員数に占める女性職員の割合	5%	R7	5%	5%	４%	６%	5%

※職員数：98 名内女性職員数：5 名（女性消防吏員数：4 名　一般事務職員数：1 名）

６．職員の年次休暇の年間平均取得日数

項　目	目標		R3	R4	R5	R6	R7
	数値	年度					
職員の年次休暇の年平均取得日数	15 日以上	R7	14.5	14.7	15.3	14.6	14.7

７．採用試験受験者総数に占める女性割合及び採用割合

（１）採用試験の受験者総数に占める女性割合

項　目	R3	R4	R5	R6	R7
採用試験の受験者の女性割合	33%	10%	3%	25%	0%

※　令和 7 年度採用試験受験者数：22 名（内女性の受験者数：0 名）

（２）女性職員の採用割合

項　目	R4	R5	R6	R7	R8
女性職員の採用割合	0%	0%	0%	22%	0%

※令和 8 年度採用者数：2 名（内女性の採用者数：0 名）